

2007年秋のタカの渡り多点観察結果

2007年は9月24日(月)に県内5か所でタカの渡りの一斉観察を行いました。加えて熱心な観察者から、その前後の記録が寄せられましたので、ここにまとめて報告します。(表1)

この間(9/20~10/4)、サシバ21羽、ハチクマ12羽、ノスリ2羽、タカsp2羽、計35羽+sp2羽のタカの仲間の渡りを確認しました(表2、図1)。

<9月20日>坂東大橋で小茂田英彦さん(氏の6日間にわたる記録の詳細は別報をご参照ください)により、サシバ1羽、ハチクマ1羽(見事な写真が撮れた)の渡りが観察されました。

<9月21日>小茂田さんがノスリとハチクマを各1羽。一緒に旋回するのが見られました。

<9月22日>(3日連続の快晴)、小茂田さんによりサシバ15羽(12羽のタカ柱と3羽の旋回が見られた)、さらにノスリ1羽を記録しました。この日のサシバの数は今シーズン最多となりました。

<9月24日>一斉観察日は、各地で曇りまたは雨となり、タカの渡りは確認できませんでした。

牛伏山では「雨は上がったものの、重い雲が抜けずに視界が非常に悪かった。タカ、ツバメなどの渡りは皆無であり、時折、メジロの群れが周囲を飛ぶ程度であった。参考記録として平日のデータが残っていればいいと思うが。なかなか理想通りにはいかないものである」と葛生淳一さんは述べています。

大室公園では「曇天の元で始まった観察会も降雨のため10時で中止。後日改めて実施となりました。

笠懸運動公園は「残暑が長かったせいか(季節感のずれ)、渡りはまだ始まっていないのではないか?タカ類はもちろん、アマツ

バメ、ツバメ類の姿も全く見られない」と水野博晶さんのぼやきが聞こえるようでした。

城沼は寂しいかぎりで、毎年のように見られるヒヨドリの渡りもありませんでした。次回は9月29日にと決めました。

桜山公園は小雨のち濃霧で10時に切り上げました。「観察地周辺の樹林が視界を遮り出した。ここは来年までか?後方(南西方向→飛去するであろう方向)の見通しが効かず、飛去は上空まで。タカの仲間の飛翔は確認出来なかった」と鈴木正利さんは環境の変化を記しています。

坂東大橋は曇りで、「カケスの移動も見られず」との一言が書いてありました。

<9月25日>晴れて(皮肉なもんですね)、3か所から記録が寄せられました。

牛伏山ではサシバが4羽、ハチクマと思われるもの1羽を観察しました。笠原成美さんは「良い天気に恵まれ、早いうちからサシバが飛び出し(9:38~9:42)、その後も期待を持って観察を続けたが残念な結果に終わった。

“今年は渡りがいつもより遅れているのではないか”という話が参加者の間で話題になった。その後の状況を早く知りたい」と述べています。

坂東大橋でもこの天気に期待が持てたのですが、サシバ1羽の確認のみでした。

邑楽町の中央公園でハチクマと思われる1羽が西の方角に飛び去るのを観察しました。

笠懸運動公園の2回目の観察会は、タカ類の渡りは皆無。アマツバメ、ツバメ類の姿も同様とありました。

<9月26日>大室公園で2回目の観察会が実施されました。「昼前にノスリ1羽が現れ、帆翔しているところにトビ8羽の集団に絡まれながら高度を上げ空に消えた。この個体が

表1 観察地と観察時間および天気(2007年秋)

No.	観察地	市町村	月日	観察時間	天気	観察者数
1-1	牛伏山	吉井町	9/24	10:00~12:00	曇	葛生 11
1-2	〃	〃	9/25	9:30~15:00	晴のち曇	笠原 2
3-1	大室公園	前橋市	9/24	9:00~10:00	曇のち雨	小林 9
3-2	〃	〃	9/26	9:50~13:00	晴	木村 2
4-1	笠懸運動公園	みどり市	9/24	8:45~12:00	曇	水野 1
4-2	〃	〃	9/25	9:45~11:50	晴	〃 1
4-3	〃	〃	10/3	10:00~12:00	曇	〃 1
5-1	城沼	館林市	9/24	7:45~11:55	曇	松本 6
5-2	〃	〃	9/29	7:45~8:05(中止)	雨	堀口 2
6-1	桜山	藤岡市	9/24	9:15~10:00	小雨のち濃霧	鈴木正 3
6-2	〃	〃	9/27	9:00~11:00	曇	〃 1
7-1	坂東大橋	埼玉県本庄市	9/20	7:20~11:30	快晴	小茂田 1
7-2	〃	〃	9/21	7:20~10:40	快晴	〃 1
7-3	〃	〃	9/22	7:40~10:40	快晴	〃 1
7-4	〃	〃	9/24	8:40~10:40	曇	〃 1
7-5	〃	〃	9/25	7:10~11:40	晴	〃 1
	中央公園	邑楽町	9/25	10:10~12:15	晴	堀口 1
	創造の森	〃	9/27	10:05~11:30	曇	〃 2
	中央公園	〃	9/28	11:00~12:30	晴	〃 1
	創造の森	〃	10/4	10:20~12:15	晴	〃 1

表2 タカ類の観察数(2007年秋)

月日	No.	観察地	サシバ	ハチクマ	ノスリ	タカSP	計
9/20	7-1	坂東大橋	1	1			2
9/21	7-2	〃		1	1		2
9/22	7-3	〃	15		1		16
	1-2	牛伏山	4			1(ハチクマ?)	5
9/25	7-5	坂東大橋	1				1
		邑楽町中央公園				1(ハチクマ?)	1
10/3	4-3	笠懸運動公園		10			10
		計	21	12	2	2	37

渡りをしていたのかは分からぬ。

毎回のことながら、当地での観察・調査では良好な結果が出ていない。周辺でのタカ類の生息状況について全くと言っていい程資料がない。タカ類が渡りをするために必要な地形・気象条件、周辺での生息状況等を知りたい」と木村誠さんの模索が続きます。

<9月27日>桜山公園で2回目の観察会が行われました。しかし、曇りでタカ類の飛翔は見られませんでした。「本年は9月24日以降、天候が安定せず、タカ類の渡りを見ることなく終わってしまった。」と鈴木正利さんは結んでいます。

図1 2007年秋

サシバ・ハチクマ・その他の渡りの方向



<9月29日>城沼は雨で現地に20分程いて観察会を中止しました。

<10月3日>笠懸運動公園で3回目の観察会が開かれ、ハチクマ10羽の渡りを確認しました。「最初、東方向より飛来する2羽を見つ

け、それを追っていくうち、別の旋回する2羽を見つけ、東からの2羽と合流して旋回。しばらくして、他からも集まり合計10羽のタカ柱を形成。しかしながら目を逸らした隙に最終的に飛去方向を確認出来たのは、1羽のみでNW方向へ。10羽すべてハチクマと思われる（観察地点からの距離は遠い）。アマツバメ、ツバメ類の姿は今日も見られず」と水野さんはタカ類の渡りの観察の難しさを語っています。

邑楽町では9月27日、28日、10月4日と散策しながら空を見上げていましたが、タカ類の渡りは確認できませんでした。

一斉観察会が雨天の場合は、9月30日までに再度予定願いたい旨の要請が支部からありました。これに関しては担当者からの要望があり、本年度から実施となったものです。これに応えて、5か所すべてで観察会が行われ、9月25日と10月3日にタカ類の渡りが記録されました。但し、天候不順のため成果が得られない場所もありました。

支部における秋のタカの渡りの多点観察会は、15年の記録を積み上げてきました。それらの貴重な経験からも、一日だけの観察では渡りの全貌を捉えるのは難しく、ある程度の日数をかける必要性を感じてきました。そこで、有志の方々が、同一地点で複数回の観察を続けて来られました。それらの成果が実って、当初考えられていたものよりかに多量のデータを得ることができます。支部の要請は時機を得たもので、観察会の今後に期待が持てるようになりました。これに対して各か所でどのように対応されたのか詳細は分かりません。城沼の場合は、分会長と相談してその場で次回の日時（休日）を決めました。これは一種の賭で、当日の天気はあまり考慮していなかったのです。タカの渡りに絶好な日を選んで、曜日に関係なく、明日（あるいは今日）やろうというのが理想ですが、

それは種々問題があり実施は難しいでしょう。連日観察すると言うのが、遅いようで一番成果が上がるものです。これも当支部では今の時点ではできません。一つのヒントを与えてくれるのが、坂東大橋の観察事例です。小茂田さんは夏休みを秋のタカの渡りの観察のために当てておられます。観察者の置かれている条件は様々で、どのようなやり方ができるのかは各自の工夫に任たれると言っていいでしょう。今後も知恵を出し合って、成果に結びつく観察会のやり方を模索してゆきたいものです。

大室公園の観察会のコメントが気掛かりです。問題点の調査を進めて良好な結果が出なければ、転進を考える必要があるかも知れません。赤城南面のタカの渡りの記録のおさらいから始めるのがいいと思われますがいかがでしょうか。城沼は月例探鳥会でタカの渡りが見られるというのが切っ掛けになりました。松本文勝さんと実施について話し合った記憶があります。

一斉観察会でサシバやハチクマが観察出来なかったのは1993年、1998年に次いで3回目になりました。その他、数羽の年も数回ありますから、観察会で満足（？）できることは少ないのです。これが本県での秋のタカの渡りの実態です。これらの結果にもかかわらず、来年は？という期待に胸を膨らませるもののが彼らの渡りの飛翔にあるのです。数年に一回のこの感激は何物にも代え難いもので、その時の士気（？）の高揚を味わいたくて、つい空を見上げてしまうのだと思います。

終わりに、本観察会に参加された方々、ならびにデータを提供して下さった皆様に、厚く御礼申し上げます。

*データ提供者（敬称略）

小茂田英彦（伊勢崎市）、水野博晶（桐生市）、笠原成美（渋川市）、木村 誠（前橋市）、鈴木正利（高崎市）

（まとめ 堀口忠男）

2007年秋のタカの渡り (利根川・坂東大橋)

文・写真 小茂田英彦

3連休の前後に3日間の夏休みを取る。

9月20日(木)雲一つない快晴だ。9時49分真上に1羽。双眼鏡で見るとサシバ(種名は双眼鏡・スコープで確認していますが、以降その表記は省略します)だが、すぐ木の葉に遮られてしまい今ひとつ。やはり向かって来るところから見ないと渡りの雰囲気は半減する。10時26分右手前方に出る。青空をバックにゆっくり旋回し、真上を南西方向へ通過する(写真1)。今までで一番良く撮れたハチクマだ。

21日(金)快晴。9時によく今シーズン初めてカケスが南下して来る。でも2群13羽で後続なし。10時左方上空にノスリ1羽。どういうわけか東へ滑空して行く。この場に居着いてしまうのもいるので、深追いはせずに再び北を見ると、右手前方上空に旋回しているハチクマ1羽。とたんに滑空に入り、ぐんぐんこちらに近づいて来るので、1枚撮るのがやっとだった。それでも土手の南側で先程の(と思われる)ノスリと一緒に旋回を始めた時は余裕を持って撮ることができた。

22日(土)3日連続の快晴。9時前までにカケス4羽南下して来るも、昨日同様後が続かない。10時1分昨日と同じ左方にノスリ1羽旋回した後南西へ。続いて左手上方を2羽動く。サシバだ。その右から続いて来る。横長なのでファインダーに入りきらず、先頭を追っていくとタカ柱を作り始める。全部で12羽まで数えられた(写真2。この一群は、双眼鏡等で確認する余裕はなかった)。しばらく帆翔し高度を上げ、順次西南西へ滑空して行った。その後、先程の場所あたりでサシバ3羽が旋回を始め、計15羽は渡っていった。

23日(日)雨で調査できず。

24日(月)本曇り。調査日なので、8時40分



写真1 ハチクマ 9月20日

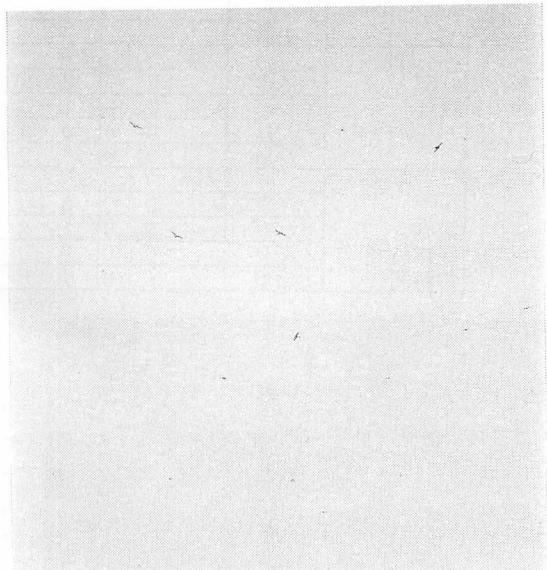


写真2 サシバのタカ柱 9月22日

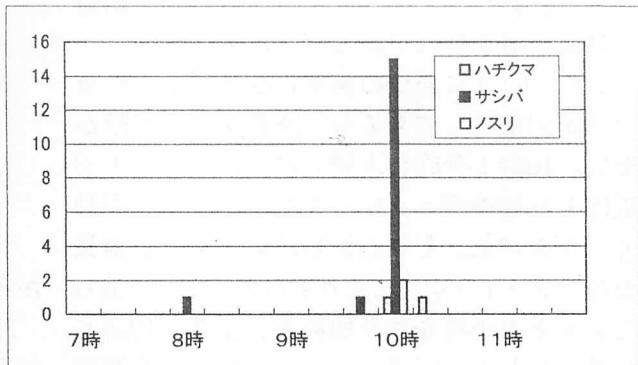
から10時40分まで待つも見られず。

25日(火)晴。前線が通過し上空に白い雲が浮かび、今まで一番見つけやすく期待が持てる。

8時18分前方上空に1羽…サシバだ。前後を見るが、単独のようだ。南西に滑空し左方で旋回しその後南西に。幸先の良いスタートだったが、その後全く見られず今シーズンを終了した。今日はカケスも移動せず。

2007年タカの渡り時間別観察数

月日		7時	8時	9時	10時	11時	小計
9/20 快晴 7:20~11:30	ハチクマ	0	0	0	0	0	1
	サシバ	0	0	0	0	1	0
	ノスリ	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	1	2
月日		7時	8時	9時	10時	11時	小計
9/21 快晴 7:20~10:40	ハチクマ	0	0	0	0	0	1
	サシバ	0	0	0	0	0	0
	ノスリ	0	0	0	0	1	1
	小計	0	0	0	0	0	2
月日		7時	8時	9時	10時	11時	小計
9/22 快晴 7:40~10:40	ハチクマ	0	0	0	0	0	0
	サシバ	0	0	0	0	0	15
	ノスリ	0	0	0	0	1	1
	小計	0	0	0	0	0	16
月日		7時	8時	9時	10時	11時	小計
9/23 雨 調査せず	ハチクマ						
	サシバ						
	ノスリ						
	小計						
月日		7時	8時	9時	10時	11時	小計
9/24 本疊り 8:40~10:40	ハチクマ			0	0	0	0
	サシバ			0	0	0	0
	ノスリ			0	0	0	0
	小計			0	0	0	0
月日		7時	8時	9時	10時	11時	小計
9/25 晴れ 7:10~11:40	ハチクマ	0	0	0	0	0	0
	サシバ	0	0	1	0	0	1
	ノスリ	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	1	0	0	1
月日		7時	8時	9時	10時	11時	合計
延べ 観察時間 17時間	ハチクマ	0	0	0	0	0	2
	サシバ	0	0	1	0	0	17
	ノスリ	0	0	0	0	0	2
	合計	0	0	1	0	0	21



鳥だより

メジロガモ飛来

写真・富岡六郎

全国的にも珍しいカモ、「メジロガモ」が前橋市上大屋町(旧大胡町)にある千貫沼に渡

来しました。(11月22日撮影。)

前から2番目のカモがメジロガモです。(写真手前はホシハジロです。)頭部の赤褐色と、尾羽の下の部分の「下尾筒」が白いのが特徴です。(「フィールドガイド日本の野鳥」より)